

キメが細かく仕上がラク!!

反応硬化形 **充填材** 粉末状

コナパテ シルキー 60 120 TYPE

防カビ剤入り

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0810002
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆

容量・荷姿

4kgポリ袋×4個
ダンボール箱入り

◆軽量骨材使用の為容量は
従来の5kgと同量。

◀ 特 長 ▶

- ① 粒子が細かく、ヤセが少ないため、上パテの仕上がラク。
- ② 作業性・へら切れが良好。
- ③ 防カビ、防錆性が優れている。
- ④ MKブリッジテープとの併用でパテの段差が目立ちにくい。



用 途

石膏ボード、コンクリート、モルタル、
ALC板等の各種内装下地調整に使用
する下塗り専用パテです。

■ 練り方

- きれいな容器に清水(パテ粉末1kg当たり約500cc)を入れ、この中にパテ粉末を散布し、やや固めの粘度でママ粉がなくなるまで練って下さい。
攪拌後1分間、静置し使用粘度になるよう適量の清水を加え練り直して使用して下さい。
- 可使時間以内に使える量を練って下さい。

■ 使用及び取り扱い上の注意事項

- 硬化したパテや、硬化しかけたパテを練り直して使用することは絶対にさけて下さい。硬化不良になるばかりではなく、仕上がり面が強度不良になります。
- 攪拌器具や練り水は、きれいなものを使用して下さい。
- パテの施工は5℃以上とし、凍結させないようにご注意下さい。
- 吸水すると使用できなくなりますので、保管に充分ご注意下さい。
- 特殊な下地の場合は、適切なシーラー処理が必要です。
- サンディングする場合は防塵マスク、防塵メガネ等を着用して下さい。
- 目や鼻、喉に入った場合は清水で十分に洗浄して下さい。
- 手や皮膚に付着した場合は水でよく洗いクリーム等でよく手入れして下さい。
- 用途以外には使用しないで下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。

■ 性能試験表

試験項目		試験結果	
一般状態		クリーム色、微粉末 水と昆練すれば均一なベースとなる	
主成分		焼石膏、無機系微粉末 合成樹脂系接着剤、防カビ剤、その他	
練り水量		約50% (2.5ℓ/5kg)	
硬化時間	種類	シルキー60	シルキー120
	可使時間	60分	120分
	硬化時間	90分	150分
作業性		軽快、伸展性、コテ切れ、ふち取り、 充填性良好	
研磨容易性		良好	
乾燥面硬度		1mm(マルテンス式引掻硬度計)	
収縮量		1.5%以下	
防カビ性		良好	
下地との接着	石膏ボード	2.0kg/cm ² 以上(下地破壊)	
	ベニヤ	2.0kg/cm ² 以上(パテ内部破壊)	
	スレート	2.0kg/cm ² 以上(パテ内部破壊)	
仕上材との接着	クロス接着	良好	
	ペイント接着	良好	
	京壁	良好	

■ 硬化促進剤の使い方

- 硬化促進剤は、硬化型パテの硬化を早めるための微粉末材です。
- シルキーの硬化時間を早めると、パテの収縮はほとんどなくなります。
- 下地の大きな凹み、目開きや破損箇所などスピーディな前処理にご活用下さい。

■ A法

練り上げたシルキーを盛り板にとり、この上に硬化促進剤を振りかけパテヘラでママ粉がなくなるまで練り合わせて使用します。

- *硬化促進剤を混ぜたパテを練ったパテ容器に、もどさないで下さい。
もどしますと容器内のパテの硬化時間が早くなりムラ硬化の原因となります。

■ B法

予め練り水に硬化促進剤を適量添加、分散させこの中にシルキー粉末を散布して練り合わせて使用します。

- *この方法は練り上げたパテの全ての硬化時間が早くなりますので、10~15分以内に使いきれぬ量づつ練って、ご使用下さい。



特約店